

厳しい経済情勢下の労務管理・安全衛生管理を考える――

「平成23年度労働基準行政セミナー」開催

労働基準行政の重点対策と監督指導方針を聞く

盛況の労働基準行政セミナーの様子
(中日パレスにて)



当協会は去る6月15日、名古屋北労働基準監督署の後援を得て、厳しい経済情勢下の労務管理・安全管理を考える『平成23年度 労働基準行政セミナー』を中日パレスで開催、事業主・労務人事管理部門・安全衛生管理部門責任者、担当者約

130名が参加した。当日は最初に名古屋北労働基準監督署長 越川稔氏があいさつ。セミナーレでは、セミナーガイドの当協会池戸専務理事・事務局長の進行のもと北監督署次長 澤田真也氏が震災・節電に関する労務管理対策の内容を含む

労務管理等の現状と課題について”、同第一方面主任監督官 西田吉治氏が”労働条件対策における諸問題について”、同安全衛生課長福島進氏が”労働・安全衛生の現状と課題について”、同次長 森一美氏が”労働保険制度の現状と課題につい

て”それぞれ指導方針と監督署の対応についての説明をおこなった。このあと、朝日大学大学院法学研究科教授、弁護士の大塚靖子氏が「判例みる女性労働の歩み」と題し特別講演をおこない、有意義にセミナーを終了した。

澤田次長



挨拶する越川署長

福島安全衛生課長



西田第一方面主任監督官

講演する大塚靖子氏



森次長

